

清掃旬間 9月24日～10月3日

9月24日

目抜き通りの清掃を実施

～きれいなまちづくり運動実行委員会～

一人でも多くの参加を

九月二十四日は「全国清掃の日」市は、この日から十月三日までの十日間を「まちを美しくする清掃旬間」と定め、各種行事を行うなかで市民とともに「きれいなまちづくり」を考えていきます。

一方、市民運動として大きく発展しつつある「きれいなまちづくり運動実行委員会」も、清掃旬間に呼応し、二十四日、市内目抜き通りの大々的な「道路清掃」を実施します。

「きれいなまちづくり運動実行委員会」は、市民の自発的な活動として今年七月に発足し、これまで、数回にわたる浜浜清掃を行うなどその成果は著しいもの、清掃を行うものです。



清掃ポスターに応募し、みごと金賞を得た坂井綾子さん(青山小1年)の作品



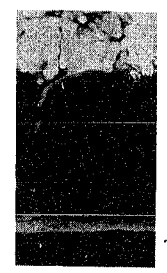
もし、倉石衛門がほんのちよつと早く新堀を出発し、ほんのちよつと早く松ヶ崎を通過していたら、あたら三十に満たないのちをおとさなかつたらうに。

秋を告げた、流れる雲は黒塗り、引きつきのりつばなカゴが、砂の坂道を登り始めていた。反政府、庄内編隊の重臣石原倉石衛門成知のものだ。彼は新堀で、

砂丘に死す

反政府軍の会議に出席し、さつぱり斬り下げる。倉石衛門は死んだ。昨、九月二十五日、江戶の治安を乱すサツマ屋敷を攻撃し、果敢の名を断絶した。石原の家をたわれた倉石衛門は死んだ。それは途絶えた輝しぐれが、またかたがら包む。カゴがひっそりと民家の前にたっている。

(新潟市郷土資料館)



倉石衛門を弔う「南無阿弥陀仏」の碑

結核予防週間(九月二十四～三十日)

健康診断を受けよう

九月二十四日から三十日、八千人もおり、欧米先進国では「結核予防週間」で、諸国に比べて二十年も遅れています。かつて「国民病」と恐れられていた結核は、戦後強力な対策が推進された結果、著しく減少しています。しかし、いま新しく患者が全国で年間九千七百八十人、結核をなくして健康で明るい社会の建設のため結核とたたかいは続けなければなりません。年一回健康診断を必ず受けましょう。

結核予防会では、結核予防事業資金の造成と結核に対する関心と理解を深めるため、毎年複十字十字一募金運動を行っています。複十字シールが昔々から親しまれ、より多く使われているようにと圖案を募集してまいります。詳しくは市衛生課へ。

老人健康診断

老人健康診断が去る十月十日から行われております。これは多くのお年寄りにとつてもっとも大きな不安な病気。その病気といつても早期発見、早期治療とついで、健康で元々日々を送りましょう。

受診方法

対象とす、精密検査の項目にあたり聴力検査も加えました。

また、市内の医療機関のほか、周辺の黒崎町、西川町、亀田町、農業市の一部に限り、医療機関でも受診できるようになります。

診察内容

①一般診察 かりやすい病気の有無、内臓の異常、栄養のバランス、からだのむくみ、尿の異常、血圧の状態など ②精密検査 一般診察の結果、医師が必要と認められた方。その他、診査後、病気を免れた場合、医師が適切な指導や治療方法を決定して、お返付請求書を出していただきます。

特別寄附金

特別寄附金は、事業所得者など確定申告をして昭和五十一年分の所得税を納税した方は六月二十四日に事務署から還付請求書をお送りしております。まだお手元にお持ちの方は所要事項を記入し、至急事務署へ返送ください。

特別寄附金の還付金

また昭和五十一年分給与の税金を源泉徴収し、年末調整を受けているが、今年の五月末までに退職した方や昨年途中で退職したため給与の税金を源泉徴収されたままで年末調整を受けていない方は、昭和五十一年分期限後、確定申告書を提出して特別減税を受けることになっています。

勤労青年学校 備だけの青春II

日時 10月3日～12月19日 毎週水曜日(11日)午後6時半～8時半
会場 市公民館山の下の分館
対象 青年40人
申し込み 9月28日まで、住所、氏名、年齢、勤労先を明記し50円切手貼付を同封し、山の下の公民館(古川町4-12 950)「坂口安吾」係へ

初心者向け「押絵講座」

日時 10月5日～11月9日 毎週水曜日
日時 午前10時～正午
会場 市公民館南部分館
製作品 赤トンボ、笹舟、町娘、雪国、鉄太郎、おんな様など
材料費 一作品 800円程度
講師 手芸教師
募集人員 30人(多い場合は抽選)
申し込み 9月24日までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、市公民館南部分館(関屋金鉢山町951)へ。

おはよう集中サイクリング

自宅から陸上競技場までサイクリングしよう！小学校3年生以下は父兄同伴！初めての方は傷害保険料 150円特参。
日時 9月25日 午前6時半

楽しい手品教室

日時 10月6日～12月15日 毎月第1・第3水曜日午後2時～3時半
会場 市公民館センター「ことぶき荘」舞台手品(10数種)比較的簡単にマスターすることが出来る手品
対象 新潟市在住の60歳以上の方
定員 50人(先着順)
講師 新潟八千代ライオンズクラブ有志
申し込み 11月16日午後3時～6時県美術館市内画材店、写真店、市社会教育課にありませう。

稲ワラは大切な地力源

「焼かずに圃場に返しませう。」
今年も稲刈りが始まりました。稲ワラは大切な地力源です。焼かずに堆肥などにし圃場に返し、地力の増進に努めぬか土づくりの励みにしよう。

庭の花を使った「フラワーデザイン」講習会

～テーブルの花飾り～
日時 9月28日午前10時～正午
会場 市公民館センター研修室
講師 日本フラワーデザイナー協会会員
定員 50人(当日特参)
受講料 500円
申し込み 9月23日まで、はがきで住所、氏名、電話番号を明記し、新潟市公民館センター(石山1559-2)講習会係へ
主催 市、日本フラワーデザイナー協会 県支部

市展作品募集

会期 11月18日～23日
11月16日午後3時～6時県美術館
会場 市内画材店、写真店、市社会教育課にありませう。